

「SNSの誹謗中傷 あなたが奪うもの、失うもの」

～#No Heart No SNS(ハートがなければSNSじゃない!)～

総務省と政府広報室が連携して、SNS 誹謗中傷に関する啓発動画と記事「[SNSの誹謗中傷 あなたが奪うもの、失うもの～#No Heart No SNS～](#)」を公開しました。総務省は、「#No Heart No SNS(ハートがなければ SNS じゃない!)」をスローガンに、SNS 等における誹謗中傷対策に取り組んでおり、法務省や「ソーシャルメディア利用環境整備機構」と共同で、SNSの適正な利用を呼び掛ける特設サイトを開設しています。



SNSは、誰もが気軽に自分の意見や思いを投稿できますが、その投稿内容によっては人を傷つけてしまいます。個人の悪口を書き込んだり、広めたり、メッセージを送りつけたりするなど、インターネット上の誹謗中傷が深刻な社会問題となっています。[たとえ顔は見えなくても、SNSの向こう側にも同じ人間がいることを想像し、ルールやモラルを意識した、正しい利用を心がけましょう。](#)また、安易に誹謗中傷するとどうなるのか、万が一、誹謗中傷を受けたらどうすればいいのかを知っておきましょう。



掲載されている動画「SNSの誹謗中傷～あなたが奪うもの、失うもの～」(2分57秒)

1 SNSで誹謗中傷するとどうなるの？

相手の人格を否定または攻撃するような内容は誹謗中傷です。SNSで誹謗中傷の投稿や拡散をした場合には、[民事上や刑事上の責任を問われる可能性](#)があります。

2 SNSで誹謗中傷を投稿、拡散しないためには？

(1) 誹謗中傷と批判意見は違うということを認識すること、(2) 匿名だからばれないとは思わないこと、(3) カットとなっても立ち止まって、[自分が同じことを言われたらどう感じるか考える](#)ことを心がけましょう。

3 もし自分が誹謗中傷を受けたときは？

SNS上で言い争ってしまうと、さらに悪化する可能性があります。ミュートやブロックなど「とりにあえず見えなくする」設定に見直す、事業者に削除を依頼する、傷ついたりしたときは[一人で悩まず信頼できる人・窓口](#)に相談をするなど、冷静に対処しましょう。

<参考>・政府広報オンライン「[SNSの誹謗中傷 あなたが奪うもの、失うもの～#No Heart No SNS～](#)」

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202011/2.html>

・総務省「[#No Heart No SNS 特設サイト](https://no-heart-no-sns.smai.or.jp/)」 <https://no-heart-no-sns.smai.or.jp/>

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745 (直通)、メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

★子どもの安全安心に関する情報などをツイッターで発信しています→

